

				決算事項別明細書		P103
大事業	30	防災・防犯		担当部署		消防総務課
中事業	10	消防・防災対策の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	常備消防費			款	09 消防費
事業開始年度		平成30年度			項	01 消防費
事業進捗度		-			目	01 常備消防費
予 算 額		72,379,000 円		目的	常備消防として各種災害に対応するため、職員の資質向上と消防資機材の維持管理を図ることにより、迅速な消防防災活動を行い、災害の予防及び被害の軽減を図るもの。	
決 算 額 A		71,205,462 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	使用料外	6,010,129 円			
一般財源		65,195,333 円				
人件費コスト B		70.0人役	516,530,000 円	総事業費 A+B		587,735,462 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【防災体制の構築事業】	67,333,001円	0円	0円	6,010,129円	61,322,872円

救急救命士の養成と高度な応急処置実施のために、医療機関での実習（就業前実習、薬剤投与、気管挿管実習等）を行い、医学会への参加や医療機関との連携を通じ救急体制の整備を図った。

また、多様な災害に対処できる高度な能力を持つ消防職員の育成や通常の災害から大規模な災害まですべて対処可能にし、住民の安心安全を確保するための資機材整備を図った。

成果指標	目標値	実績値	差引
応急手当の実施率 (%)	80.0	77.6	△2.4

- 旅費 3,907,940 円
 - ・消防学校、消防大学校、救命士研修所 延べ19人 1,582,880 円
 - ・その他研修、会議旅費 延べ92人 2,325,060 円
- 需用費 22,986,054 円
 - ・消耗品費、燃料費、食料費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、被服費



救助隊員用救助服 16着



消防吏員用活動服 27着

- 役務費 8,327,397 円
 - ・通信運搬費、手数料、保険料
- 委託料 16,936,343 円
 - ・保守管理委託料 他
- 使用料及び賃借料 1,849,642 円
 - ・使用料、敷地借上料 他
- 備品購入費 4,765,473 円
 - ・庁用備品（女性仮眠室用洗濯機） 94,824 円
 - ・器具費 4,670,649 円



エンジンカッター (安来)



吸管・ストカゴセット



空気呼吸器用ボンベ



AED (半自動式除細動器)



防火衣一式



消防用ホース50本

○負担金補助及び交付金	6,519,071 円
・消防学校、消防大学校等 各種研修会負担金	3,793,109 円
・協議会、防火委員会、消防長会等負担金	2,725,962 円
○その他	278,465 円
・報償費、消防長交際費 他	
○社会保険料	248,116 円
○賃金	1,514,500 円
・臨時雇用賃金 (1人分)	

【消防車両維持管理事業】 3,872,461円 0円 0円 0円 3,872,461円

消防車両の整備維持管理は、災害時の適切且つ迅速な対応を可能にするためには不可欠で、消防車両点検、整備を図り、災害による被害を軽減することに対応した。

○需用費	2,060,844 円
・修繕料	
○役務費	1,424,317 円
・手数料 (12ヶ月点検 等)	917,954 円
・保険料 (自賠責保険、共済保険)	506,363 円
○公課費	387,300 円
・自動車重量税 (9台)	

大事業	30	防災・防犯	担当部署	消防総務課		
中事業	10	消防・防災対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	25	非常備消防費		款	09 消防費	
事業開始年度		平成30年度		項	01 消防費	
事業進捗度		—		目	02 非常備消防費	
予 算 額			78,068,000 円			
決 算 額 A			76,241,447 円			
財源内訳	国・県支出金		目的	消防団員の資質向上と消防資機材の維持管理等を行い、火災を予防し水害や地震等から被害の軽減を図るもの。		
	地方債					0 円
	その他	基金外				16,140,415 円
	一般財源					60,101,032 円
人件費コスト B		5.0人役	総事業費 A+B		113,136,447 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【消防団体制の構築事業】	72,912,412円	0円	0円	16,140,415円	56,771,997円

成果指標	目標値	実績値	差引
消防団員数 (人)	720人	700人	△20人

消防団は、災害現場での活動や日頃の地域住民への防災指導などの地域防災力の中核をなすものである。災害状況によっては消防団の活動も広範且つ長時間に及ぶもので、その対応能力を更に向上させるために訓練実施や消防学校への研修派遣を行い、地域防災力向上を図った。

- 報酬 27,547,466 円
 - ・消防団員報酬 (704人) 15,989,666 円
 - ・機械器具手入れ報酬 (自動車46台) 966,000 円
 - ・訓練出動報酬 (延べ2,019人) 6,057,000 円
 - ・災害出動報酬 (火災334人、台風警戒345人、その他214人 延べ893人) 3,007,800 円
 - ・火災予防警戒パトロール (春・秋火災予防週間) (延べ220人) 660,000 円
 - ・操縦者等報酬 (自動車46台、ラッパ隊手当13人) 867,000 円
- 災害補償費 60,498 円
 - ・公務災害補償費 (延べ5人)
- 報償費 9,602,388 円
 - ・消防団員退職報償金 (27人) 9,185,000 円
 - ・安来市消防団協力隊謝礼 (45人) 126,000 円
 - ・その他 (功労者表彰費 他) 291,388 円
- 旅費 3,570,440 円
 - ・費用弁償、普通旅費
- 需用費 9,412,072 円
 - ・消耗品費 799,902 円
 - ・燃料費 668,309 円
 - ・被服費 5,998,586 円
 - ・その他 (光熱水費、修繕費) 1,945,275 円



消防団員用編上げ靴649足



消防団員用活動服200着

○負担金補助及び交付金	18,976,132 円
・消防団員退職報償金掛金 (776人)	14,899,200 円
・消防団員福祉共済掛金 (704人)	2,108,000 円
・公務災害補償費共済掛金	1,612,748 円
・防火防災訓練災害補償費等共済掛金	39,000 円
・その他	317,184 円
○備品購入費	3,156,624 円



消防用ホース (県操法大会用21本)



投光器一式



消防団員用防火衣



消防用ホース (各班配布45本)

○その他 (通信運搬費、手数料、下水道使用料 外)	586,792 円
---------------------------	-----------

【消防団車両維持管理事業】 3,329,035円 0円 0円 0円 3,329,035円

消防車両の整備維持管理は、災害時の適切且つ迅速な対応を可能にするためには不可欠で、適正な消防車両の維持管理を図り、災害による被害を軽減することに対応した。

○需用費	1,611,219 円
・修繕料	
○役務費	1,135,316 円
・手数料 (12ヶ月点検 等)	365,790 円
・保険料 (自賠責保険、共済保険)	769,526 円
○公課費	582,500 円
・自動車重量税 (27台)	

大事業	30	防災・防犯	担当部署	消防総務課	
中事業	10	消防・防災対策の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	常備消防施設費		款	09 消防費
事業開始年度		平成30年度		項	01 消防費
事業進捗度		—		目	03 消防施設費
予 算 額		16,060,000 円	目的	消防施設及び設備の整備拡充を行うことにより、各種の災害に初動から迅速かつ効果的に対応し、被害の軽減を図るもの。	
決 算 額 A		16,025,307 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 12,700,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	3,325,307 円			
人件費コスト B	5.0人役	36,895,000 円	総事業費 A+B	52,920,307 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【消防庁舎維持管理事業】	2,465,907円	0円	0円	0円	2,465,907円
24時間出動態勢を確保し、消防業務を円滑に遂行するため、消防施設を適正に維持管理し更に施設整備を充実させ、業務効率を高める職場環境の確保を図った。					
○需用費	2,465,907 円				
・修繕料（維持）					

【広瀬分署・比田分駐所整備事業】	426,600円	0円	0円	0円	426,600円
------------------	----------	----	----	----	----------



比田分駐所流し台設置工事



比田分駐所流し台設置工事

【機械器具購入事業】	13,132,800円	0円	12,700,000円	0円	432,800円
------------	-------------	----	-------------	----	----------



指揮隊車



指揮隊車



C-1級軽可搬消防ポンプ2台

指揮隊車	11,502,000 円
C-1級軽可搬消防ポンプ2台	1,630,800 円

				決算事項別明細書		P105
大事業	30	防災・防犯		担当部署		消防総務課
中事業	10	消防・防災対策の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	非常備消防施設費			款	09 消防費
事業開始年度		平成30年度			項	01 消防費
事業進捗度		—			目	03 消防施設費
予 算 額			77,633,000 円		目的	消防団施設及び設備の整備拡充を図り、安全で安心な住みよい地域づくりを目指すもの。
決 算 額 A			77,558,523 円			
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	緊防	70,500,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		7,058,523 円			
人件費コスト B		4.0人役	29,516,000 円		総事業費 A+B	107,074,523 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【非常備消防体制の構築事業】	77,558,523円	0円	70,500,000円	0円	7,058,523円
資機材及び施設を整備し消防力の充実強化を図り、年々多様化する災害への対応を図った。					
安来分団に消防ポンプ自動車、安田分団へ小型動力ポンプ付積載車を整備した。					
布部地区に消防団拠点施設を建設し防災力の強化を図った。					
○需用費				496,800 円	
・修繕料（維持）					
○手数料				177,120 円	
○委託料				2,625,480 円	
・設計委託料（布部分団消防拠点施設）					
○工事請負費				41,373,180 円	
・布部分団消防拠点施設新築工事				39,571,200 円	
・荒島消防団車庫ホース乾燥塔撤去工事				570,780 円	
・赤江分団、飯梨分団給水引込工事				1,231,200 円	
○材料費				59,813 円	
・コンパネ 他					
○負担金補助及び交付金（上水道加入負担金）				108,000 円	
○物件移転補償金				221,430 円	



着工前

布部分団消防拠点施設建設事業



竣工



着工前

荒島消防団車庫ホース乾燥塔撤去工事



竣工

○備品購入費

27,864,000 円



消防ポンプ自動車（安来分団配備）



小型動力ポンプ付積載車（安田分団配備）

○負担金補助及び交付金（消火栓新設負担金、修繕負担金）

4,632,700 円



伯太町東母里



切川町印部



門生町





久白町



黒井田町

新設消火栓整備箇所 5箇所

				決算事項別明細書		P105												
大事業	30	防災・防犯	担当部署		消防総務課													
中事業	10	消防・防災対策の充実	予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	40	水防費		款	09	消防費												
事業開始年度		平成30年度		項	01	消防費												
事業進捗度		—		目	04	水防費												
予 算 額		818,000 円		目的	水害（洪水・高潮等）による被害を未然に防止し、市民の生命・財産を守り、安全で安心な地域づくりを目指すもの。													
決 算 額 A		815,981 円																
財源内訳	国・県支出金	0 円																
	地方債	0 円																
	その他	0 円																
	一般財源	815,981 円																
人件費コスト B		3.0人役	22,137,000 円	総事業費 A+B	22,952,981 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【水防活動事業】</td> <td>815,981円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>815,981円</td> </tr> </tbody> </table> <p>災害の規模、状況等に応じて消防職団員を招集し、警戒パトロール、広報活動や情報収集を行い必要に応じて水防工法を実施したもの。また、災害が発生した場合は、水防倉庫内の資機材を活用するため、倉庫の維持管理や資機材整備を行った。</p> <p>○出動報酬 687,600 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水防活動（平成30年7月7日 7月豪雨に伴う水害活動） 46,800 円 ・水防活動（平成30年9月30日 台風24号に伴う水害活動） 640,800 円 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>7月豪雨シート張り工法前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>7月豪雨シート張り工法後</p> </div> </div> <p>○需用費 98,658 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（ブルーシート 他） <p>○材料費 29,723 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビニール亀甲金網 他 							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【水防活動事業】	815,981円	0円	0円	0円	815,981円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
【水防活動事業】	815,981円	0円	0円	0円	815,981円													